

優れた「早寝早起き朝ごはん」運動等表彰推薦書

令和 年 月 日
市町村名

ふりがな ① 活動の名称 早寝早起き朝ごはん で！ 元気いっぱい まるまる こ		② 開始年月 平成 年 月	
活動の名称 早寝早起き朝ごはん で！ 元気いっぱい まるまる こ		活動期間 年(開始年度から)	
ふりがな ③ 団体等の名称 まるまるしりつしかくしがっこう 〇〇市立〇〇学校	④ 団体等の規模	職員数 (事務局員数、会員数等) 46名	児童生徒数 (学校・保育所のみ記入) 593名
⑤ 団体等の所在地 (郵便番号 5XX - XXXX) 大阪府〇〇市〇〇町X-X-X TEL 06(XXXX)XXXX FAX 06(XXXX)XXXX			
ふりがな ⑥ 団体等の代表者名及び役職 谷町 四郎 (〇〇市立〇〇学校長)			
⑦ 活動に含まれる(連携している)団体等 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園 <input checked="" type="checkbox"/> 保育所 <input checked="" type="checkbox"/> 認定こども園 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 義務教育学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校 <input type="checkbox"/> 支援学校 <input type="checkbox"/> 児童館 <input type="checkbox"/> 公民館 <input type="checkbox"/> 図書館 <input checked="" type="checkbox"/> PTA <input type="checkbox"/> 子育て・教育支援団体、NPO <input type="checkbox"/> 企業・事業所 <input type="checkbox"/> 病院・保健所 <input type="checkbox"/> 早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会 <input checked="" type="checkbox"/> 行政(教育委員会) <input checked="" type="checkbox"/> 行政(保健・福祉部局) <input type="checkbox"/> 行政(その他の部局) <input type="checkbox"/> その他()			
⑧「早寝早起き朝ごはん」運動等の活動の実践内容等 (ア)活動の内容 (※定期的に活動を実施(取組んでいる)しているものについては、文末に回数等を記載する。) ・平成〇〇年度より「早寝早起き朝ごはんウィーク」として、子どもたちの「生活リズム」確立に向けて、学校・家庭・地域が協働して、「早寝」「早起き」「朝ごはん」「朝のあいさつ」に取り組んでいる。(年〇回) 《「早寝」「早起き」等の生活リズムに係る取組 ・保健委員会(児童会)が中心となって「生活リズムの大切さを伝えるスライド」を制作し、全校集会で委員会児童による啓発を行った。 ・全校児童による「〇〇〇〇」を開催し、全校児童に対し生活習慣改善の啓発を行うなど、児童の自主的な取組を実施している。 ・保健委員会の啓発後、児童一人一人が「生活リズム」の目標をたて、家庭の協力を得て、就寝時刻や起床時刻やテレビ、ゲームの使用時間を2週間記録する取組みを実施している。 ・公民館と連携し、子育て講座に「生活リズム」に関する講話を位置づけ、地域への啓発活動を実施している。 (年〇回 講座参加者:延べ〇〇人) 《「朝ごはん」等の生活習慣や食育に係る取組 ・学校の花や畑の手入れをしてくださる地域ボランティアの方が中心となって、学校で採れた野菜を使い、〇年生と一緒に、自分で作る朝ごはんの調理実習を実施している。 ・地域教育協議会において、食をテーマ(テーマ名)に、「朝ごはん」の大切さや食事の大切さなどについて、学校と家庭と地域(自治会の方や民生児童委員の方等)が意見交流する場を設け、取組に活かしている。 (イ)活動体制 ・学校が地域教育協議会の活動拠点となり、学校・家庭・地域が連携・協働して活動推進している。地域教育協議会の取組みにより、上記の食育の取組みや意見交流を行っている。また、地域で児童を育成するという意識が非常に高い。 (ウ)活動の効果 《児童への効果》 《「早寝」「早起き」等の生活リズムに係る取組 ・「早起きしたからいっぱい朝ごはん食べたよ」と、友だち同士で伝え合う姿が増え、子ども自身が早寝早起きの気持ちよさを実感し、早寝早起きの大切さを意識するようになった。 ・「毎日決まった時刻に起きる」という児童の増加(平成〇〇年度:〇〇.〇%⇒令和〇〇年度:〇〇.〇%)			

《「朝ごはん」等の生活習慣や食育に係る取組》

- ・家庭で、早寝早起きの生活習慣が定着したことで、朝ごはんの時間が確保でき、朝食の摂取率が向上した。
※朝食摂取率の向上(平成〇〇年度:〇〇.〇%⇒令和〇〇年度:〇〇.〇%)
- ・PTAと生徒会が連携して「弁当づくり」「朝食づくり」に取組んだことで、保護者・生徒ともに食に対するアンケート結果より意識が高まった。(意識が高まったと回答したのは〇%参加者〇〇名)

(エ)地域全体への普及状況

《家庭・地域への効果》

- ・地域ボランティア(例えば「園芸ボランティア」等)の方が、これまで以上に児童に関わりを持ち、地域の方と児童が「あいさつ」を交わすことにより、自然と会話が生まれ(「朝ご飯食べてきた?」「今日は何食べたの?」等)児童が地域の方をより身近な存在として感じるようになった。
- ・地域と一緒に取り組んだことにより、〇〇学校だけでなく、幼稚園や保育所、認定こども園にも生活習慣づくりの取組みが広がった。

(オ)その他の特記事項

- ・PTAや地域教育協議会だけでなく、地域の各種スポーツ団体をはじめとする社会教育団体等も、青少年健全育成の観点から取組に賛同していただき、一緒に活動することができた。

1. 取組状況について ※該当するものがあれば、■でチェックしてください(複数回答可)		
	児童会や生徒会等、子どもが主体となった活動がある または、地域団体(PTA除く)が主体となった活動がある	地域や保護者と連携した活動がある または、学校(幼保・小・中・高)と連携した活動がある
「早寝」「早起き」等の生活リズムに係る取組	■	□
「朝ごはん」等の生活習慣や食育に係る取組	□	■

⑨推薦理由

【取組の長期的・継続的实施】

- 「早寝早起き朝ごはん」といった生活リズムや生活習慣確立のための取組を長期的・継続的に実施している。

【全校的な取組】

- 全校的な取組として、児童生徒に対し「基本的生活習慣の重要性」について指導し、成果を上げている。

【保護者・地域への働きかけ】

- 保護者(家庭)や地域に対して学校の取組を発信(保護者や地域に対する啓発活動)することにより、児童生徒だけでなく、保護者の意識も高めることができています。

【児童生徒の自主的な活動】

- 児童会・生徒会が中心となった自主的な活動により、取組がより効果的なものになっている。

【家庭・地域と連携した取組】

- 公民館(児童館)での年2回の子育て支援講座に「基本的生活習慣」に係る内容を入れることで、保護者や地域の方の理解を深め、連携して取り組んでいる。

【取組の検証】

- 取組後にアンケートを実施し効果検証を行うことで、成果と課題を明確にし、取組内容を改善しながら、実施している。

⑩過去の取組実績

文部科学省 小・中連携教育実践研究事業 平成〇〇・〇〇年度

⑪過去における表彰に関する事項

⑫推薦順位